



小諸東中学校

NO9 H29,1,10(火)

# 東申だより

## 「3学期始業式にあたって」 ～ 継続～

比較的穏やかな天候に恵まれた年末年始休業も無事終わり、1月6日(金)より3学期が始まりました。始業式では、校長先生から3学期のスタートにあたって、次のようなお話がありました。

**みなさん、あけましておめでとうございます。年末年始の生活はどうでしたか。日本の文化を代表する行事が、年末年始にはたくさんあります。そんな行事を体験した人も多くいることと思います。ずっと変わらずに続けられているということは、それだけ日本人が、年末年始を大切に考えてきたということでしょう。書き初めもその中の一つでしょう。新年の決意を書いた人もいることでしょう。各学年の代表の人たちが、決意を発表してくれましたが、強い意志を持って実行することで、全校の皆さんのそれぞれの決意が達成されることを願っています。**



**「才能の差は小さいが、努力の差は大きい。継続の差はもっと大きい。」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。才能があるとかないとか言っても何も変わっていきません。必要なのは努力することなのです。そしてその努力を継続すれば、大きな力となるということです。「よし、こうするぞ」と決めたら、やってみることで、そしてそれを続けることです。**

**しかし、ただ続けるだけよりは、時々で自分自身を振り返るとともに、その継続について助言が得られれば、より効果も上がるでしょう。皆さんの周りには、友達、家族、そして学校には最高の援助者の先生方がいます。継続する強い意志と、周囲から学ぼうとする謙虚な姿勢を持ち、一日一日、一つ一つを大切に、生活していきましょう。きっと充実した3学期に、そして平成29年になることでしょう。自分自身を成長させるのに一番大切なのは、自分自身の気持ちです。**

<あじさいの家からシンビジウムをいただきました>

12月9日(金)に行われた寄贈式で「あじさいの家」に車椅子1台を寄贈しました。先日、そのお礼に「あじさいの家」からシンビジウムをいただきました。「あじさいの家」の皆さんの温かい心を感じながら、大切に育てていきたいです。



## 3学期・新年の目標 ～始業式各学年の代表発表より～

謹賀新年

### 「二学期の反省と三学期の目標」

1年生男子

まず、二学期を振り返るといろいろなことがありました。初めて取り組んだ白梅祭は、すごく楽しく盛大に盛り上げられたので、とても良い経験になりました。合唱コンクールでは、最初はあまりまとまりがなく正直ダメかなと思ったときもありましたが、回数を重ねるにつれて、だんだん良い響きのある歌声になり、賞はとれませんでした。最高の歌声で行えたと思いました。続いて、バレーボールクラスマッチでは、自分はバレーボールが苦手当日勝てるか不安でした。でも、練習をしていくにつれて、バレーボールの基本となるサーブやレシーブ・パスなどは、だいたいできるようになってきました。そして、当日自分はあまりミスをしないうようにでき、見事クラスで優勝を勝ちとることができました。次に、自分自身のことでは、一学期や二学期では宿題の提出が悪く、それほど宿題の大切さを感じていませんでしたが、宿題はその日の授業の振り返りやしっかりわかっているかなど、復習などとても良いことばかりでした。こんな情けない自分を改めて、三学期からは、毎日宿題をやり、やり残しなどはないかを確認し、宿題に対する態度を改め、提出を良い方向に持っていきたいです。そのため、授業をしっかり聞き、できるだけ多くのことをノートに書き記すようにしていきたいです。最後になりますが、三学期の目標は、「授業や家庭学習の提出期限を守り、残り一学期真剣に取り組みたい」です。以上が、三学期の決意です。

### 「三学期の目標」

2年生女子

私の三学期の目標は、三つあります。一つ目は、生徒会活動です。私は緑化委員会の副委員長になったので、学校中の緑化を今まで以上に進めていきたいです。今までの三年生の活動を引き継ぎ、さらに自分なりに工夫して委員長や他の委員と協力して、学校やその周りの緑化に取り組んでいきたいです。そして、緑化委員会だけでなく、他の委員会の活動にも、今まで以上に積極的に協力していきたいです。二つ目は部活動です。私は卓球部に所属しています。引退までは長くてもあと約半年程しかありません。それまでの日々をより一層努力し、一つでも多く勝ち進んでいけるように集中して部活動に励んでいきたいです。試合だけでなく、普段の練習でも一球一球に集中して、仲間と一つでも良い思い出を作ることができるようになりたいです。県大会に出場し、優勝という目標を目指して、みんなで頑張っていきたいです。三つ目は勉強です。一年後には、高校受験が控えているので、今から苦手科目の一つでもなくせるように、日々の授業や家庭学習をより充実したものになるようにしたいです。これから、授業の内容ももっと難しくなり、範囲も広がるので、わからない所をなくしていきたいです。そして、テスト前だけでなく、計画を立てて行動し、予習と復習をしっかりと行いたいです。三学期は期末テストで一度しかテストがないので、その準備も含めてしっかりと毎日の勉強を頑張りたいです。三学期はとても短いので、一日一日を大切に無駄な時間を過ごさないようにし、充実した学校生活を送りたいです。そして、三年生を目標とし、一年生の良いお手本となれるように、がんばりたいです。

### 「中学校生活最後の学期を迎えて」

3年生女子

今私たち三年生にとって最後の三学期が始まりました。49日間という短い学期ですが、私たちにとっては大切にしたい学期であり、勝負の学期でもあります。私たち三年生は、この短い期間に高校受験を迎え、そして卒業を迎えます。私は、小学校一年生からずっと剣道を続けてきました。剣道を通して所作や礼儀、厳しい稽古に耐える精神力を学ぶことができました。剣道は寒いこの時期でも裸足で行います。つらいことに耐えた先に、達成感や楽しさがあります。さらに、深く学んでいくために、高校へ行っても剣道を続けよう決めました。そのためには、まず受験を乗り越える必要があります。これまでに4回の総合テストを受けてきました。結果は上がったりがつり下がりがつりの繰り返しで得点が不安定です。徹底して力を入れた教科でも、点数として表れることはない状態なので点数が上がっても素直に喜ぶことはできませんでした。しかし、諦めるわけにはいきません。たとえ次のテストで結果に表れなかったとしても本番で力が出せることと信じて頑張っています。また受験は団体戦と言われます。クラス全員で、ここを乗り越えるため、12月から朝の勉強会を始めました。最初は関係のない話をしてザワザワして集中できる状態ではありませんでしたが、周りの仲間の呼び掛けでみんながそれに応え、静かに集中する雰囲気になりました。また、一人になってやるだけでなく、わからない所を教え合い、全員で「できる」事を増やそうと取り組んでいます。受験の日程はそれぞれで違いがありますが、全員の受験が終わる3月8日まで、みんなで頑張っていきたいと思います。最後に、私たち三年生にとってこの三学期は、中学校生活最後の学期となります。卒業に向けてクラスはもちろん、学年全体で最後の締めくくりをしっかりしたいと思います。これまで三年間、クラスマッチや白梅祭ではクラス毎に競い合い、ピリピリとした雰囲気になることもありました。学年合唱になると221名と学年の先生方全員で力を合わせて、歌を作ってきました。学年内の良きライバル達と最後にもう一度力を合わせて、最高の学年合唱を創りあげていきたいと思っています。そして、学年目標として掲げた「惜しまれながら卒業する三年生になろう」を達成できるように、生徒会活動や日々の生活をしっかりとしていこうと思います。そして、3月16日に最高の卒業式を迎える。そんな三学期にしたいです。

## お知らせ と お願い



2017年がスタートしました。休み中大きな事故や怪我等の報告もなく、無事3学期がスタートできたことを大変嬉しく思います。3学期の登校日数は、わずか49日ですが、卒業や進級に向けて大切な3学期になります。保護者の皆様におかれましては、寒さが最も厳しくなる時期になりますが、インフルエンザの予防等お子さんの体調管理を含めて、生徒の健やかな成長のために更なる温かなご支援ご協力をよろしくお願い致します。

小諸市立小諸東中学校

\*ご意見、ご要望、お問い合わせなどは、下記までお寄せ下さい。

(教頭：岡村 聡・中澤隆一)

TEL 22-0595

Fax 23-6142